

元祖 モリモリ書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

早ければ、今週、新刊
入りだよ。テスト前だよ。

第76話 R03.02.09(火)
「やり直す」とは、
ということだろう。」

★今回、紹介する本は、『^{ふかまやく}不可逆少年』(著/五十嵐律人、出版/講談社)。

デビュー作『法廷遊戯』が話題になった著者の最新作(ちなみに、著者は現役の若手弁護士)。今回は、「少年犯罪」をテーマにしたミステリです。

主人公は、家庭裁判所で働く若手の男性調査官。「やり直せるから、少年」という言葉に胸に、教育などによる更正を信じている人物。

物語は、狐の面をつけたある少女の凄惨な殺人事件から始まります。しかも、事件の被害者は、全員同じ高校に関係のある人ばかり。いったい、何が起きているのか。主人公の調査官が真実に迫る。



「やり直せるから、少年なんだよ」

非常に重たいテーマですが、ミステリ的でスリリングな展開が見事です。そして、少年少女は本当にやり直せるのかという問いを深く突きつけられる物語。ぜひどうぞ。

自分の目で見るんだよ。いろんな生き方とか考へ方と。何が正しいかは、君自身が決めることだよ。(p.310)

「不可逆」= もとの状態に戻らない状態
やり直さず? どういうことだろう?

もともとあった性質に支えて、まわりをアテにして生きていく。いろいろ考へます。

「やり直せるから、少年なんだよ」

「これは、どうしてか?」

★ ★ ★